

令和6年度 第5回 前原小学校コミュニティ・スクール委員会 会議録

令和7年3月14日（金）10:00～11:00

場所：家庭科室

参加したCS委員：梶野さん、村澤さん、伊藤さん、貞平さん、安東さん、野崎さん、森田さん

学校参加者：校長 小柳 政憲 副校長 板澤 絢子

*会議から参加 主任教諭 細川 卓郎 主任教諭 金澤 美香 主任教諭 梅本 加奈子

○次年度の会議日程の確認をした。

○次年度も委員を務めていただけるか、再確認を行った。

1 委員長挨拶

周年行事が素晴らしかった。学校評価最終報告と周年行事の報告です。

2 校長挨拶

おはようございます。1年間ご協力ありがとうございました。

周年行事を盛大に行うことができた。PTAイベントは、地域のみみなさんが協力して実施することができた。感無量です。今後とも前原小をよろしく願いいたします。

3 議題

(1) 令和6年度学校評価最終報告 細川主任教諭より説明

細川：学校評価について報告する。（リーフレット参照）児童アンケートから報告（プレゼンテーションソフトを使用）自己肯定感の向上＝本時の振り返りはできている。東京ベーシックドリルの成績分析から（用紙参照）令和6年度 第2回学校評価 重点項目まとめから（用紙参照）
⇒具体的目標の反省と次年度に向けての振り返り方法を充実させる必要がある。
⇒A層からD層の数字的な変化を見取りながら指導の工夫を行ってきた。

CS 梶野：皆様、いまの説明で何かご不明な点はございますか。

無いようであれば、学校評価最終報告を承認いたします。

(2) 周年行事について

金澤：周年行事委員長の金澤です。

梅本：副委員長の梅本です。主に式典部の担当を行いました。

金澤：スカイガーデンの件でお世話になりました。ありがとうございました。

2年間かけて周年行事に向けて取組を行ってきた。（プレゼンテーションソフトを使用）

梅本：式典部・秋末さんをお招きして集会を行った。校歌を作った方が健在でその方から貴重なお話を聞いた。「未来をつくる」このつくるの部分を大切に児童は歌唱をした。

6年生が前原小の歴史について、発表をした。

金澤：様々な取組を紹介します。

- ・歴代のアルバムを展示 ・これまでの紹介動画
- ・控室の席札は手作り、手書きの看板、お祝いの桜茶 ・会場天井は、60周年のガーランド

- ・ 5年生：アフリカンシンフォニー、お祭りの群読→式典のオープニングセレモニー
- ・ 6年生：お祝いの言葉、50周年記念歌「いつまでも」歌唱

○スカイガーデン（児童・教員の取組）

- ・ 椅子づくりの様子 ・ ウッドチップ作り⇒学大の宮村先生の協力があった
- ・ 雑草取り ・ 丸太のニス塗り ・ プランターへの花植え
- ・ 芝生美化環境委員会の活動 ・ 現在のスカイガーデンの使用状況について

○記念誌・記念品等

- ・ 5月航空写真撮影⇒ドローン撮影 ・ クラスのページ等

○児童活動部の取組

- ・ 各学年、各学級の取組 ・ 委員会活動の取組
- ・ プールの壁面塗り（図工専科の協力）⇒4. 5. 6年

○その他

- ・ Tシャツ作り
- ・ 給食でケヤッキーのクッキー、スープにお祝いのなるとが入っていた。
- ・ 職員演奏「情熱大陸」⇒児童の前でも演奏、「いつまでも」を全校歌唱

2年間ありがとうございました。

CS 森田：本年度は60周年、おめでとうございます。心が温まった。木を上手く活用してもらって有り難かった。本当によかった。子供たちも周年の活動で一体感が生まれた感じがする。（縦も横も）毎日のことを話さなかった子も話すようになった。利点を先生方が子供に伝えてくれたのではないと思う。祝賀会に参加した卒業生が参加してよかったと言っていた。参加しなかった子が「行けばよかった」と話をしていて。卒業生が通年で活動できるとよいと思った。

CS 貞平：一体感が生まれた。どこに何が得意な人がいるのが分かり、つながりができた。

CS 安東：一体となってお祝いできた。縁を感じた。

CS 野崎：式典には来賓として参加した。イベントは、楽しませてもらった。1300人来た。たこ焼きは400食くらい売れた。やる気を感じて達成感を得た。

CS 伊藤：お疲れ様でした。卒業生が集まっていた。先生方が一生懸命準備していて、ありがたいと思った。プールの壁面がきれいになった。校歌の作曲者が来たのも貴重。たてわり班で清掃活動がとてよいと思った。次年度もつながるとよい。

CS 亀田：こういうのを期に子供が成長しているのではと思った。先生たちも大変だったと思うが、そういう姿をみて児童も成長するのではないかと思った。

CS 村澤：盛大に行われたのだと思った。子供たちがイベントを楽しんでいたようであった。
前原小を好きになってほしいと思う。

CS 梶野：以上のことから承認するということでしょうか。
承認します。

金澤、梅本：ありがとうございます。

CS 森田：放課後子ども教室、まなび～の活動について、来年度、使用できる活動場所はあるのか。

副校長：現在調整中ではあるが、まなび～は引き続きけやきルームを使用することができる。また、放課後子ども教室も、必要な時に、けやきルームや家庭科室を使用することができる。学童保育所が使用する場所については、現在も調整中である。

CS 森田：承知した。4月の入学式でチラシをポスティングする。

CS 野崎：ラーケーションについて、小金井市ではないのか。

校長：今のところそういった取組は聞いていない。

CS 貞平：愛知県での取組を聞いて、違う場所で体験することは、良いことだと思う。

CS 梶野：高校で取組を行っているところはある。

CS 貞平：新年度のPTAの組織が決まった。

会長：中西さん 校内：石田さん 校外：大谷地さん P連：八木さん
書記：矢野さん、星さん 会計：深澤さん、近藤さん である。

CS 全員：決まってよかった。前原小のよさがある。

CS 貞平：前原エンジョイ百貨店を毎年行う構想がある。

CS 梶野：三角公園で行うのはどうか。

CS 貞平：校長先生からは、その活動をどういう目的で行うのかが重要ではないかと言われている。

CS 村澤：給食費無料の保護者評判についてなにか聞いているか。

校長：前原小では、給食費無償化についてのご意見は聞こえてこない。

CS 貞平：P連では意見書を送った。集金など余計な手間がなくなった。

(給食の質を保つこと、このお金が他に回らないようにしてほしいこと等について)

CS 梶野：以上でよろしいでしょうか。

それでは、次に副校長より学校関係者評価についてお願いします。

副校長：事前に皆様からいただいた、データ等の内容により学校関係者評価をまとめるが、他にご意見はあるか。無いようであれば、このまままとめの作業に入る。

CS 梶野：皆様、よろしいですか。それでは、よろしくお願いします。

副校長：ありがとうございました。

CS 梶野：続けて副校長より事務連絡です。

副校長：次年度の活動日程について確認します。

*用紙を参照しながら確認

CS 梶野：以上をもちまして、第5回 前原小学校コミュニティ・スクール委員会を終了する。
ありがとうございました。